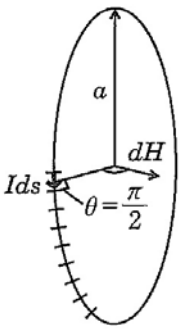


本書には下記のような誤りがありました。おわびして訂正いたします。

箇所	誤	正
p.19 下から3行目	電界強度	電界
p.20 12行目, 18行目	電界強度	電界
p.43 注1の最後に追加		なお, n は法線単位ベクトルという。法線とは平面から垂直に出る線のこと。法線方向の単位ベクトルなので法線単位ベクトルといている。
p.44 注3の最後に追加		本文中では従来の教科書の書式にしたがって面積ベクトル $d\mathbf{S}$ を $n dS$ と書いている。
p.48 3行目	$E (\Rightarrow)$	$\mathbf{E} (\Rightarrow)$ (太字にする)
p.50 図 2.12	$E\mathbf{r}$	E_r (太字はやめて, r は下付き)
p.51 7～8行目	・・・平面の面積 $\mathbf{s}$ ＝・・・	・・・平面の面積素片 $\mathbf{s}$ ＝・・・
p.53 7行目	ジュール (ルビ)	ジュール
p.68 6～7行	・・・静電容量を大きくするためには, 導体板の面積を大きくすることと間隔を短くすることである。	・・・静電容量は導体板間の間隔を短くするか導体板の面積を増やすと増加する。
p.69 11～12行	・・・静電容量を大きくするには, 内球と外球の間隔を短くすることである。	・・・静電容量は内球と外球の間隔を短くすると増加する。
p.70 4～5行	・・・静電容量を大きくするには, 同軸円筒導体の内外半径の間隔を短くすることである。	・・・静電容量は同軸円筒導体の内外半径の間隔を短くすると増加する。
p.75 図 3.10	$-\sigma_p, +\sigma_p, E_p$	$-\sigma_P, +\sigma_P, E_P$ (p を大文字に)
p.77 図 3.12	$-\sigma_p, +\sigma_p, E_p$	$-\sigma_P, +\sigma_P, E_P$ (p を大文字に)
p.78 図 3.13	$-\sigma_p, +\sigma_p$	$-\sigma_P, +\sigma_P$ (p を大文字に)
p.80 式 3-35 と 3-36 の説明文	面積積分	面積分
p.101 図 4.3		図中の方位磁針を逆向きに
p.114 下から 7 行目	・・・電流密度のベクトルと微小面積のベクトル方向・・・	・・・電流の方向と微小面積の法線ベクトル・・・

箇所	誤	正
p.116 下から 3 行目	この図は、たとえばガウスの定理にあてはめることができる。	削除
p.118 式 4-22 の説明文	経路 C	経路 C
p.118 式 4-22 の説明文	関数 A	関数 A
p.120 7 行目	…磁界強度の変化は、…	…磁界強度は、…
p.120 図 4.22(a)	r	r
p.121 3 行目	円形コイルは、	円形コイルでは、
p.125 図 4.27		r の線に点 P を指す矢じりを入れる
p.128 図 4.30	(図を右のように訂正いたします)	
p.129 11 行目	…同様にゼロになる。	…同様でゼロになる。
下から 2 行目	…では分割したループ電流…	…分割したループ電流…
p.130 14 行目	距離 m	距離 m
p.135 下から 8 行目	…ベクトル積を表している…	…ベクトル積で表されている…
p.136 下から 5 行目	導線 A が導線 B のところにつくる磁界 $H[A/m]$ は、まっすぐな電線がつくる磁界のところで求めたように、	電線 A と B が互いに及ぼし合う磁界は、まっすぐな電線がつくる磁界のところで求めたように考える。
p.139 式 4-74 の説明文	電子の…	荷電粒子の…
p.140 下から 4 行目	導体中に	非磁性導体中に
p.141 図 4.41	V_H	V_H (H が立体)

箇所	誤	正
p.141 18～19 行	…正孔キャリアの面密度を p [個/ m^2]	…正孔のキャリア密度を p [個/ m^3]
23 行	キャリアの面密度	キャリア密度
p.151 11 行目	静電界で求めたガウスの法則では、	電束密度に関するガウスの法則 (式 3-35) によると、
p.151 13 行目	磁石の N 極ないしは S 極を内部に置いた	(削除)
p.152 7 行目	境界面に垂直で無限小の辺 $d\mathbf{s}$ [m] からなる閉曲線を考えると	境界面に平行な辺 $d\mathbf{s}$ [m] と垂直で無限小の辺からなる閉曲線を考えると
p.152 下から 1 行目	学んだ電界の境界条件	学んだ電束密度と電界の境界条件
p.161 2 行目	…電車のように伝導性のよい…	…伝導性のよい…
12 行目	磁界中に電流を…	磁界中でコイルに電流を…
p.179 下から 5 行目	…式 5-45 を式 5-46 に使うと、	…式 5-46 を式 5-45 に使うと、
p.188 7 行目と 8 行目	dq	dQ
p.192 7.	…電流 3A 流した。蓄えられた…	…電流 3A 流した。相互インダクタンスによって蓄えられた…
p.218 問題 8 の 3 行目	…。始め	…。初め
p.220 5 行目	法線ベクトル	法線単位ベクトル
p.222 式 6-14 と その下 2 行目	I_D	I_D (D が斜体)
p.224 式 6-24 の 説明文 式 6-25 の説明文	電界の線積分の値 磁束密度の… 磁束密度の…	磁界の線積分の値 電束密度の… 電束密度の…
p.225 8. の最後に追加	…を求めよ。	…を求めよ。ただし、電界の方向は棒の長さ方向を向いているとする。
p.227 図 6.4	c	c
p.232 式 6-48 の 説明文 式 6-49 の説明文	真空中の誘電率 …＝と磁束密度の 2 乗と真空中の…	真空の誘電率 …＝磁束密度の 2 乗と真空の…

箇所	誤	正
p.233 式6・54の 説明文 下から11行目	真空中の透磁率 (poynting vector)	真空の透磁率 (Poynting vector)
p.243 問題3	希ガスイオンレーザ $K r^+$	$K r^+$ 希ガスイオンレーザ
後見返し左ペー ジ下から8行目	(磁気におけるガウスの法則)	(磁束密度におけるガウスの法則)